

入札（見積）執行調書  
 入札（契約）結果書

年 災		事 項		契約	令和5年10月19日
工事番号	23-36021-0042	業務名	施設統合整備0501業務	着工	令和5年10月19日
見積書提出期限	令和5年10月16日	発注種別	その他	完成	令和6年3月31日
審 議 番 号	公 所		本 庁	発注標準等級	
路 線 ・ 河 川 名					予 定 価 格
工 事 箇 所 自					38,405,400
	至				
工 事 概 要	(仮称)ふくしま農業人材育成センターの新築工事に係る工事監理・設計意図伝達				

業者コード 業者名	指名理由	落札者の住所		
		入札額及び再入札額		落札額(契約額)
		福島市栄町6番6号		
辺見設計・C+A共同企業体 有限会社辺見設計		(1) 34,910,000 (3)	(2) (4)	38,401,000
		(1) (3)	(2) (4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。

※ 随意契約とする理由、変更契約の内容は、裏面のとおり。

## 様式2（裏面）

### 随意契約とする理由

今回の（仮称）ふくしま農業人材育成センター新築工事は、農業短期大学校の実践的農業教育・研修体制の強化を図るため、基本構想に基づき研修施設と学生棟の生活環境の改善等を目的とした新施設の整備を行うものである。

その設計においては、施設としての基本的な基準を満たすことはもちろん、授業やイベント、講演など多様な使われ方に対応可能な大規模ホール、様々な学習が起こる場としての研修施設共用部のあり方等、学びの効果を最大化する学習環境づくりがなされているものとなっている。また学生同士や学生と研修生の交流を促す仕掛けづくり等、生活環境等、開放的且つ一体的な空間により高い快適性が確保されるものとなっている。

また、関連する電気、機械工事についても、限られた工期で同時に進めていかなければならない。

このため、設計意図を正確に反映させた上で、工期内に確実に完成させるためには、設計内容を熟知した設計者が、品質確保や進捗管理等の監理事務に取り組むことが必須であるため、基本設計・実施設計業務を行った相手と随意契約を締結する。

#### ○業務の内容

- （1）工事監理方針の説明、設計図書の内容伝達並びに工事と設計図書との照合及び確認等
- （2）設計意図を正確に伝えるための質疑応答、説明等

#### ○地方自治法施行令の該当条項

- ・地方自治法施行令第167条の2第1項第2号  
「その性質又は目的が競争入札に適しないもの」
- ・福島県財務規則施行通達第269条関係第1項第2号  
「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴することが不適當であるとき」